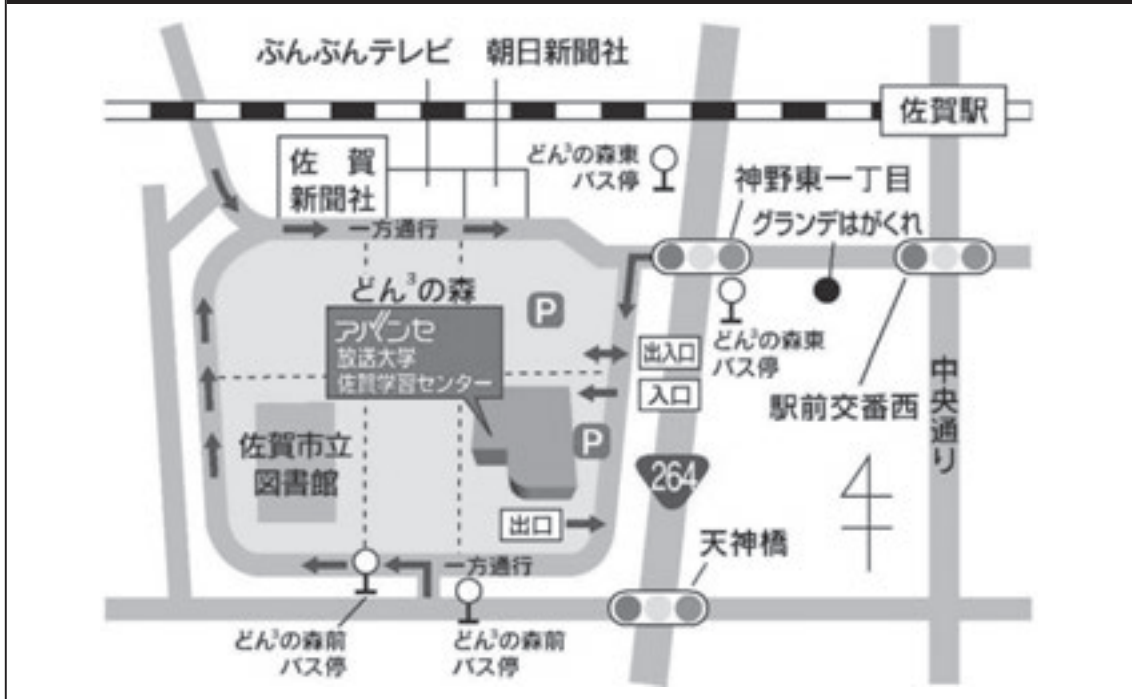


佐賀学習センター

(コード：41A)

佐賀学習センター案内図 ☎0952-22-3308



【所在地】〒840-0815 佐賀市天神3-2-11

(佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ内))

【交通アクセス】

- JR佐賀駅から徒歩10分

JR 佐賀駅の南口から駅前中央通りを南に約 200 メートル進み「駅前交番西」交差点を右折、そのまま400メートルほど進み「神野東一丁目」交差点(国道264号線が交差)付近で左前方にアバンセ(薄いピンク色の4階建)が見えます。

- JR 佐賀駅からバス

佐賀駅バスセンター4番乗り場→58番「中折・クレオパーク鍋島」行き又は59番「鍋島駅・医療センター」行きに乗車→「どん3(どんの森前)」バス停下車。(所要時間約5分)

【その他連絡事項】

佐賀学習センターの面接授業で使用する教科書は、インターネット・書店にて各自購入してください。時間がかかる場合がありますので早めに準備をお願いします。

佐賀学習センターでは昼食の注文は受付けておりませんので、各自でご準備ください。

科目コード	2613360	<p>心理学における実験的研究を3つ（ミューラー・リヤー錯視、対人魅力、情報伝達（パトレットの系列的再生））取り上げます。受講生の皆さんは、それらの実験に、実験者または参加者として参加し、得られた結果をレポートにまとめます。授業を通して、心理学の実験方法、統計処理を含むデータ整理、レポートの書き方について理解することを目指します。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験全てについてレポートを提出する必要があります。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 心理学実験とレポートの構成 第2回 データ分析のための統計法 第3回 実験実習1（ミューラー・リヤー錯視） 第4回 実験実習1のデータ分析とレポート作成 第5回 実験実習2（対人魅力） 第6回 実験実習2のデータ分析とレポート作成 第7回 実験実習3（情報伝達） 第8回 実験実習3のデータ分析とレポート作成</p> <p>【学生へのメッセージ】 実験を実施するためにパソコンを使用します。特別な知識や技術は必要としませんが、マウスを使う、文字を入力するといった初歩的な操作には慣れているほうが望ましいです。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。また、できるだけパソコンで文字を打つ機会を作っておいてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。レポートは、目的・方法・結果・考察を含む執筆をします。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、ルート（√）計算ができる電卓（スマートフォンのアプリも可）、USBメモリ（データ保存用）を持参してください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 心理学実験・研究レポートの書き方―学生のための初歩から卒論まで（B.フィンドレイ 著、細江達郎、細越久美子 訳／北大路書房／¥1,430／ISBN=9784762820465）</p> <p>【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。</p>
学習センター（コード）	41A	
クラスコード	K	
科目名	心理学実験1	
科目区分	専門科目：心理と教育	
ナンバリング	320	
定員	15名	
担当講師	オカ ジマ イチ ロウ 岡嶋 一郎 西九州大学 子ども学部教授	
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 4月16日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第4研修室 ※不測の事態発生時は閉講	

科目コード	2623390	<p>私たちの身近で暮らす生き物たちの不思議な生態や生き物同士の相互作用の理解を通して、生態系の仕組みや生物多様性について学びます。また、生物多様性や生態系を保全することの意義や、様々な地球環境問題に関して私たちはどんなことに留意すべきなのかを考察します。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 地球はなぜ緑で覆われているのか：植物の被食防御戦略 第2回 生物間相互作用が産み出す生物多様性：植物と植食者の関係 第3回 宿主をたくみに操る生物たち：寄生者による宿主操作 第4回 生物たちの生き残り戦略：一見奇妙な行動の意味を理解する 第5回 生物多様性の危機1：地球温暖化が生物多様性に及ぼす影響 第6回 生物多様性の危機2：侵略的外来種が生物多様性に及ぼす影響 第7回 佐賀の貴重な生き物たち：森から海まで 第8回 生物多様性のこれまでとこれから：私たちにできること</p> <p>【学生へのメッセージ】 身近な生き物を対象とした研究成果を紹介しながら、生物多様性や生態系について一緒に考えてみましょう。生物に関する予備知識がなくても受講可能です。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 天候を見て、短時間野外に出て植物や昆虫の観察をする場合がありますので、活動できる服装や靴でお越しください（両日とも雨天の場合には室内学習のみとします）。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【その他（特記事項）】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターで加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）</p>
学習センター（コード）	41A	
クラスコード	K	
科目名	身近な自然から考える生物多様性	
科目区分	専門科目：自然と環境	
ナンバリング	320	
定員	24名	
担当講師	トク ダ マコト 徳田 誠 佐賀大学 農学部准教授	
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 4月16日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施	

科目コード	2623374	授 業 概 要	<p>佐賀藩の成立と発展の歴史について学びます。城下町の整備と長崎街道沿いの産業・商業の発展、歴代の藩主たちの政策と功績を中心に学びます。佐賀城下にあった大名庭園、江戸中期の賢人たちの活躍についても学びます。初日は座学で基礎知識を身につけ、二日目は佐賀市内の史跡や関連施設を回ってフィールドワークを行います。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 佐賀藩の成立と歴代の藩主たち 第2回 城下町の整備と長崎街道沿いの産業・商業の発展 第3回 佐賀城下にあった大名庭園 第4回 聖堂と藩校の歴史 第5回 松原神社と佐嘉神社の歴史（フィールドワーク） 第6回 煎茶文化を広めた売茶翁の事跡（肥前通仙亭にて座学） 第7回 長崎街道沿いの旧商家、佐賀錦の制作現場を見学 第8回 鍋島緞通の制作現場、柳町足案橋広場と野中烏犀園（建物）の見学</p> <p>【学生へのメッセージ】 佐賀藩の成立と発展の歴史について、基礎的な内容をわかりやすく解説します。佐賀市内の史跡や関連施設も回って理解を深めます。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 二日目はフィールドワークを行いますので、歩きやすい服装や履き物で参加してください。 雨天の場合も現地研修を行いますので、雨具を必ずご持参ください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【その他（特記事項）】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）</p>
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	佐賀の歴史と文化 1		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ナカオ ユカリ 中尾 友香梨 佐賀大学 全学教育機構教授		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 4月23日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	4/22(土)は佐賀学習センター アバンセ第1研修室、 4/23(日)は肥前通仙亭 (佐賀県佐賀市松原4丁目6-18) ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623331	授 業 概 要	<p>医療職は生活者を支援する専門職です。しかしその前提として「生きている」生命体である「人間」を観察できるフィジカルアセスメント能力が不可欠です。本講義では、臨床場面での推論・フィジカルアセスメントの進め方と要点をまとめ、生活を支えるために有用な実践的なフィジカルアセスメントを学習していきましょう。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 臨床推論 第2回 アセスメントをどう進めるか 第3回 中枢神経系のみかた～意識レベル 第4回 中枢神経系のみかた～高次脳機能 第5回 脳神経のみかた 第6回 感覚系のみかた 第7回 運動系のみかた～ROM 第8回 感覚系のみかた～MMT</p> <p>【学生へのメッセージ】 臨床実践者として必要となる解剖生理学・病態生理学などの関連分野の知識を統合するため、既知の学習内容を振り返ることも求めます。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 レポート課題は、『本講義を終えて、それまでの自己の臨床実践を振り返りどうであったかと、フィジカルアセスメントを今後の臨床実践にどう活かすかについてまとめよ』といたします。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 お互いの身体を使って演習をする場面がありますので、動きやすい服装でお越しください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 フィジカルアセスメントガイドブック（山内豊明／医学書院／¥2,640／ISBN=9784260013840）</p>
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	身体を診る～ 生活を支えるため		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	330		
定員	24名		
担当講師	ヤマウチ トヨアキ 山内 豊明 放送大学教授		
日程実施時間	5月6日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月7日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623382	<p>約400年前に日本最初の磁器として創始された有田焼は、国内のみならず海外にも広く流通しました。各時代に作られた有田焼の魅力を理解し、その受容の歴史をたどると各国の生活様式や文化の特徴を知ることができます。また有田に残る史跡や町並みを見学して生産地のリアルな歴史を体感します。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 陶磁器の歴史と文化1（肥前陶磁と国内流通） 第2回 陶磁器の歴史と文化2（海外輸出） 第3回 町内見学（泉山磁石場、有田町歴史民俗資料館等） 第4回 町内見学（窯跡、街並み保存地区等） 第5回 陶磁器の歴史と文化3（展示室の蒲原コレクション） 第6回 陶磁器の歴史と文化4（展示室の柴田夫妻コレクション） 第7回 陶磁器の歴史と文化5（古伊万里の見方） 第8回 陶磁器の歴史と文化6（産地の伝統）</p> <p>【学生へのメッセージ】 陶磁器は単に美しいものの鑑賞に留まらず、見方が分かれば様々な情報を引き出すことができます。古陶磁の歴史的な背景を理解し、その時代の文化や人々の暮らしぶりを楽しみましょう。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 授業1日目はフィールドスタディを行うため、歩きやすい服装で帽子を着用し、水分補給ができるものを持参してください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 古伊万里の見方シリーズ1 種類（佐賀県立九州陶磁文化会館／佐賀県立九州陶磁文化会館／¥800）本書は佐賀県立九州陶磁文化会館受付で販売しています。郵送での購入方法はホームページをご覧ください。シリーズは2成形、3装飾、4窯詰め、5形と用途もあります。</p> <p>【その他（特記事項）】 授業1日目の第3時限は町内の泉山磁石場で集合です。その後第4時限も徒歩で町内の窯跡や街並みを散策します。解散場所は街並みですが、車で参加される方は駐車場の関係で泉山磁石場に戻るようになります。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）</p>
学習センター(コード)	41A	
クラスコード	K	
科目名	ぶらっと有田・陶磁の歴史と文化	
科目区分	専門科目：人間と文化	
ナンバリング	320	
定員	20名	
担当講師	スズタ ユキオ 鈴木 由紀夫 佐賀県立九州陶磁文化館館長	
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月14日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実施会場	佐賀県立九州陶磁文化館 （佐賀県西松浦郡有田町戸乙3100-1） ※不測の事態発生時は閉講	

科目コード	2623315	<p>私たちが毎日の生活を過ごすうえで「お金」（金融）は欠かせません。本講義では、金融リテラシー（金融に関する知識・判断力）を高め、大人としてより豊かな生活を送っていくために必要な力（実学）を身につけることを狙いとしています。そのため、社会における金融・経済の構造や金融・生活に関する制度・仕組みなど、将来に向けて最低限必要な金融リテラシーについて学習します。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 金融の基礎知識（日本銀行佐賀事務所） 第2回 ライフプラン（生命保険協会佐賀県協会） 第3回 資産形成のイロハ（佐賀銀行） 第4回 資産形成シミュレーション（第一フロンティア生命） 第5回 キャッシュレス（佐賀財務事務所） 第6回 金融トラブル（福岡財務支局） 第7回 ワークショップ（佐賀財務事務所） 第8回 振り返り（佐賀財務事務所）</p> <p>【学生へのメッセージ】 本講義は皆さんが自らの将来についてより深く考える機会となることを目標としています。座学で習得した知識を活用しライフプランの作成やグループワーク等のアクティブラーニングを通じて学びを深めていきます。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 筆記用具</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。</p>
学習センター(コード)	41A	
クラスコード	K	
科目名	金融リテラシーを身につける	
科目区分	導入科目：社会と産業	
ナンバリング	220	
定員	20名	
担当講師	イソ ガイ 智 シ 磯 谷 智 志 佐賀財務事務所 総務課企画係長 クバ シン イチ ロウ 久 芳 真 一 郎 日本銀行 佐賀事務所 事務局長 ミナミ ススム 南 進 生命保険協会 佐賀県協会 事務局長 ヒロセ ヤス コ 廣 瀬 泰 子 佐賀銀行 佐賀南ブロックFA統括責任者 マツ オ アヤ 松 尾 礼 第一フロンティア生命保険(株) Chief Sustainability Officer ナガ マツ ヒロ ミ 永 松 裕 美 福岡財務支局 金融調整官付上席調査官	
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月27日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講	

科目コード	2623340	<p>レオ・カナーの報告から始まった自閉スペクトラム症（自閉症）に対する捉え方と療育の展開について、心理学・教育学・社会福祉の視点から検討し、その障害を軽減し、発達を促進するために不可欠となる社会性を高める療育のあり方、および発達の視点による支援について明らかにします。なお、授業は講義形式で行います。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 自閉症（自閉スペクトラム症）の最初の報告 第2回 心因論と遊戯療法 第3回 認知障害説と行動療法 第4回 受容的交流療法・感覚統合療法 第5回 生活療法（表象能力・象徴能力・観察能力・模倣能力の向上） 第6回 太田ステージ・SCERTSモデル 第7回 セルフマネジメント・サイコドラマ（心理劇） 第8回 社会適応能力を高める療育方法・まとめ</p> <p>【学生へのメッセージ】 パワーポイントを使って講義をします。また、当日講義資料も配布します。受講した後で、授業内容を整理すると、どのようなことが大事なのかが掴めますので、講義をしっかりと聞いていただければと思います。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具を持参してください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p>
学習センター（コード）	41A	
クラスコード	K	
科目名	自閉スペクトラム症の理解と支援	
科目区分	専門科目：生活と福祉	
ナンバリング	320	
定員	21名	
担当講師	マツヤマ イクオ 松山 郁夫 佐賀大学 教育学部教授	
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月21日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施	

科目コード	2623366	<p>近年、豪雨災害が頻発化・甚大化してきており、国は流域治水プロジェクトを令和3年度から開始しました。一方、国内の各地にかつての自然災害から学び、工夫を重ね対処法を築き上げてきた歴史があります。本講義では、1日目に「最近の佐賀を中心とした豪雨災害」を振り返ります。2日目はさが水ものがたり館にて「佐賀の伝統的治水技術」をテーマとして、伝統的治水技術の概略を学び、今後の気候変動等を想定した防災・減災対策を一緒に考えます。2日目午後は、さが水ものがたり館並びに嘉瀬川の石井樋を見学し、成富兵庫茂安の水利事業の一端に触れます。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 令和元年佐賀豪雨災害 第2回 令和2年九州豪雨災害 第3回 令和3年佐賀豪雨災害 第4回 気候変動下の災害リスク 第5回 佐賀平野の伝統的治水技術 第6回 伝統的治水技術の活用と現地見学の案内 第7回 成富兵庫茂安の水利事業を学ぶ（1） 第8回 成富兵庫茂安の水利事業を学ぶ（2）</p> <p>【学生へのメッセージ】 地域の歴史や治水・まちづくりに興味がある方は是非ご参加ください。近年の豪雨災害と江戸初期の佐賀における治水技術に触れ、2日目はさが水ものがたり館と石井樋の見学を実施します。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に務めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 二日目にさが水ものがたり館とその周辺を散策しますので、動きやすい服と靴を準備してください。小雨でも外に出ますので、雨模様であれば雨具を持参ください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【その他（特記事項）】 さが水ものがたり館（佐賀市大和町大字尼寺3247）は佐賀駅から北に約5km離れています。駐車場あります。バスで来られる場合は佐賀駅バスセンターからイオンモール佐賀大和まで約15分かかります。イオンモール佐賀大和からさが水ものがたり館までは約500m離れています（徒歩約7分）。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）</p>
学習センター（コード）	41A	
クラスコード	K	
科目名	佐賀の豪雨災害と伝統的治水技術	
科目区分	専門科目：社会と産業	
ナンバリング	320	
定員	18名	
担当講師	オオグシ コウイチロウ 大串 浩一郎 佐賀大学 理工学部教授	
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月28日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実施会場	5/27(土)は佐賀学習センター アバンセ第2研修室、 5/28(日)はさが水ものがたり館 (佐賀市大和町大字尼寺3247) ※不測の事態発生時は閉講	

科目コード	2623307	授 業 概 要	<p>このコースでは、語彙力の強化とリスニング力の向上を目指します。ドラマのスク립トをもとに音声聞き取り、内容理解を深めます。また、文法事項を確認しながら、様々な場面におけるコミュニケーションのための表現方法を学びます。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 Unit 1 In the Middle of Nowhere 第2回 Unit 2 Blackmail 第3回 Unit 3 Home Sweet Home 第4回 Unit 4 Negotiations 第5回 Unit 5 Visiting Cloutier 第6回 Unit 6 At Alfie's Place 第7回 Unit 7 David in a Trap 第8回 Review</p> <p>【学生へのメッセージ】 英語を聞く力を伸ばすために、積極的に授業に参加し学んでいきましょう。</p> <p>【受講前の準備学習等】 授業で学習する各ChapterのWords and Phrasesに目を通して、知らない語句の意味を調べておいてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 教科書および英和・和英辞書（電子辞書可）を必ず持参してください。</p> <p>【教科書】 Olive Green: Learning English through a Mystery Drama (CEFR-A2) (浅利庸子/朝日出版社/¥2,640/ISBN=9784255156835) 教科書は必携です。で、受講者は早めに各書店やインターネットにて注文の上、購入しておいてください。また、同じタイトルのテキストがありますので、購入時には(CEFR-A2)であることを、必ず確認してください。</p> <p>【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。</p>
学習センター(コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	ミステリードラマで学ぶ英語2		
科目区分	基盤科目：外国語		
ナンバリング	120		
定員	21名		
担当講師	ヤマザキ ミホコ 山崎 美穂子 佐賀大学非常勤講師		
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月4日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623323	授 業 概 要	<p>現代社会では政策をはじめとさまざまな活動に対して統計の根拠をもとにして行うことが求められおり統計データに関する知識が重要となっています。経済を中心として報道などにあらわれる統計について、それらがどのような考え方にもとづいて作成されているのか、統計データから何を読み取り、どのように自分の行動に指針としたらよいのか、ということについて学びます。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 報道にあらわれる統計 第2回 基本的な統計計算 第3回 GDPなどの経済統計 第4回 ジニ係数と指数 第5回 標本調査法 第6回 相関と因果 第7回 統計データに含まれる偶然性と判断 第8回 もう一度報道にあらわれる統計を見直す</p> <p>【学生へのメッセージ】 統計学は数学も使いますが、この授業で数学的操作は初歩的なことにとどめて統計データを理解できるように必要な範囲とします。自分で計算してみることも大事ですので計算は厭わないで下さい。</p> <p>【受講前の準備学習等】 新聞やテレビなどでの統計データが使われている報道に関心をもって接しておいてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートにより行います。 なお、レポートのテーマは「ニュースでみる統計データの作成法と問題点そして活用法」です。 関心をもったデータについて、レポート作成してください。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、電卓を持参してください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。</p>
学習センター(コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	統計と社会		
科目区分	導入科目：情報		
ナンバリング	220		
定員	24名		
担当講師	ナカ ムラ ヒロ カズ 中村 博和 佐賀大学 経済学部教授		
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月4日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613409	授	2日間で、3種の実験を行い、それぞれ測定・データ入力・分析・レポート作成まで行います。実験は心理学における主要な研究方法の一つです。ただ単に、測定を経験するだけでなく、確からしい結論に至るための論理や工夫について学んでほしいと考えています。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験すべてについてレポートを提出する必要があります。
学習センター(コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験3		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ハシ グチ ススム 橋 口 晋 長崎りハビリテーション学院 非常勤講師		
日程実施時間	6月10日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 6月11日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40	業	【授業テーマ】 第1回 講義：心理学研究法 第2回 実験：「鏡映描写」 第3回 実験のまとめとレポートの作成 第4回 実験：「ストループ効果」 第5回 実験のまとめとレポート作成 第6回 実験：「囚人のジレンマ」測定 第7回 実験のまとめとレポートの作成 第8回 実験のまとめとレポートの作成
			【学生へのメッセージ】 「仮説通りの結果が出ない」イコール「実験は失敗」ではありません。得られたデータをどう解釈するのがもっともらしいのか？その根拠は？どう確かめればよいのか？と繰り返し自分に問いを向けることがレポート作成において重要です。
			【受講前の準備学習等】 統計学の基礎知識(t検定・有意水準・帰無仮説など)と表計算ソフトの操作(データ入力やファイル保存、コピー、貼り付け、グラフ作成、ピボットテーブルなど)を学んでください。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講	要	【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ(実験データなど種々のファイルの受け渡しやそれらを持ち帰る際に使用します。)
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他(特記事項)】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義(概論、研究法、統計学など)を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 色識別を要する実験課題があります。 測定・データ収集に要する時間に変動があるため、休み時間が前後します。

科目コード	2613387	授	心理学の基礎的な実験4つ(印象形成、自由再生による記憶の系列位置効果、アフォーダンス、顔面フィードバック)を取り上げ、実験の実施、関連事項の解説とレポートの書き方の説明を行います。受講生の皆さんは、実験では実験者や実験参加者の役割を果たし、その後、得られたデータの集計や分析を行った上で、レポートを作成します。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、4つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。
学習センター(コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験2		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ヒ ダカ モト ノブ 日 高 茂 暢 佐賀大学 教育学部講師		
日程実施時間	6月17日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 6月18日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40	業	【授業テーマ】 第1回 ガイダンス・顔面フィードバックの実施 第2回 顔面フィードバックの解説・レポート指導 第3回 自由再生による記憶の系列位置効果の実施 第4回 自由再生による記憶の系列位置効果の解説・レポート指導 第5回 アフォーダンスの実施 第6回 アフォーダンスの解説・レポート指導 第7回 印象形成の実施 第8回 印象形成の解説・レポート指導
			【学生へのメッセージ】 実験結果を記録・集計・保存するために、ノート、電卓、USBメモリを持参して下さい。またレポート作成やグラフ作成などで、パソコンを使った作業もあるため、ワードやエクセルに慣れている事が望ましいです。なお、顔面フィードバック、アフォーダンスの実験では持ち物・服装に指定がありますので、「受講者が当日用意するもの」欄を確認の上、準備をしてください。
			【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。なお、レポートのテーマは授業内で実施した実験に関するものです。 レポートは、後日提出とします。
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講	要	【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具、電卓、定規、サインペン(口にくわえてもよい、太めの軸のもの)、USBメモリ(市販されている一番安価なもので結構です)及び学生証を持参してください。また、5コマ目の実験では、ハードルをまたいだり、くぐったりするので、動きやすい服装と靴でお越しください。 ※レポートを手書きで作成する場合は、方眼紙、のり、はさみを持参してください。
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【参考書】 認定心理士資格準拠 実験・実習で学ぶ心理学の基礎(日本心理学会、認定心理士資格認定委員会/金子書房/¥2,750/ISBN=9784760830312) 心理学実験法・レポートの書き方(西口利文、松浦均/ナカニシヤ出版/¥2,420/ISBN=9784779502378)
【その他(特記事項)】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義(概論、研究法、統計学など)を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。(別冊子「開設科目一覧」P.17参照)			

科目コード	2623358	<p>感染症の発生とその罹患はヒト社会の営みと深く関係しています。抗菌薬(抗生物質)が多用されると、抗菌薬が効かない耐性菌が出現します。森林伐採など、自然界の領域へのヒトの侵入により、新たな感染症が発生し、ヒトに拡大します(典型的な例はHIV・エイズ感染症)。本科目では、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、性感染症、薬剤耐性菌等についての正しい一般的知識の獲得を目標とします。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 グローバリゼーションと感染症(総論) 第2回 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ 第3回 人口高齢化と感染症/輸入感染症 第4回 HIV/AIDSについて 第5回 抗生物質が効かない細菌感染症 第6回 ワクチン接種による感染症予防 第7回 日常の感染対策について 第8回 まとめ</p> <p>【学生へのメッセージ】 感染症の専門分野の話ですが、平易な言葉で、時に専門用語を紹介しながら、丁寧に解説する予定です。講義各論の題名を事前に把握し、自由に質問をご用意下さい。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 授業評価は、授業中の学習状況及び筆記試験の評点により行います。 なお、試験の形式は多肢選択問題(10問～20問程度)で、試験の内容は知識確認テストです。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、電卓と英和辞書を持参してください。(英語での紹介も交えるので、英和辞書をお持ちだと理解が深まるかもしれません。)</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p>
学習センター(コード)	41A	
クラスコード	K	
科目名	現代社会と感染症	
科目区分	専門科目:生活と福祉	
ナンバリング	320	
定員	24名	
担当講師	アオキ ヨウスケ 青木 洋介 佐賀大学 医学部教授	
日程実施時間	6月24日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 6月25日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講	

科目コード	2623404	<p>私達には当たり前でも、秋の紅葉などは海外の人たちの垂涎的のです。それだけ日本の植生は特異なのです。地球が誕生し46億年、大陸が移動したり、人が呼吸するように地球は約10万年毎に暖かくなったり(間氷期)寒くなったり(氷期)を繰り返し、その度に多様な植物が日本列島にやってきました。私が南極、中国雲南、南太平洋の小島、インドネシアなど海外調査で撮影した植物写真を紹介し、それらの植物と佐賀の植物との関係を考察します。また、素晴らしい佐賀の植物たちが私たちの文化生活にどのような影響を与えてきたかも考察します。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 植物と動物、どちらが賢いのだろうか 第2回 古い大陸南極で見られる世界分布種などの紹介 第3回 佐賀県の花、樹木であるクスノキの由来を探ろう・野外観察、紙細工あり 第4回 日本で生き残った植物たち 第5回 最新の分類学:分岐分類学 第6回 生物進化学修を体験しよう、生物多様性はなぜ大切なのでしょう 第7回 進化の道筋までDNA(暗号)で検証される(ヒマワリ) 第8回 最新の生物地理学、遺伝子解で植物分散の足跡をたどる</p> <p>【学生へのメッセージ】 南極、インドネシアなど講師が世界各地で撮影した美しい植物写真を見ることが出来ます。ユニークな紙細工で楽しく学習できます。一方、身近に生育する不思議な植物なるべく実物を通して学べます。</p> <p>【受講前の準備学習等】 生物関係の新聞記事を読んでおいてください。あるいは、参考図書を読まれるなど、身の回りの生物の情報収集に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、講習終了後の筆記試験だけでなく、授業参加度やレポートの評価により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 はさみ、木工用ボンド、直径6mmのストロー一本が必要です。短時間野外に出ますので、雨具を準備し、活動できる服装と靴でお越しください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 生きもののふしぎなお話 ~へんてこ編~ 理系脳を伸ばす遊び&調べ学習ヒント付き(監修:自然史学会連合/編集:子供の科学編集部/誠文堂新光社/¥1,100/ISBN=9784416619070)</p> <p>【その他(特記事項)】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。(別冊子「開設科目一覧」P.17参照)</p>
学習センター(コード)	41A	
クラスコード	K	
科目名	どこからきたの 佐賀の植物	
科目区分	専門科目:自然と環境	
ナンバリング	320	
定員	21名	
担当講師	ミヤワキ ヒロミ 宮脇 博巳 佐賀大学名誉教授	
日程実施時間	6月24日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 6月25日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施	

学習センター以外の場所で行う面接授業

以下の科目は、学習センター・サテライトスペース以外の場所で行う面接授業です。

科目登録の際は、授業実施会場にご注意ください。また、申請の前に必ず本冊子の授業概要にて、詳細(場所・授業概要・当日用意する物等)をご確認ください。

なお、受講に際しては、以下のことにご留意ください。

○食事等は各自でご用意ください。また、ゴミは各自でお持ち帰りいただくようご協力ください。

○会場においては、責任者の指示に従ってください。

○交通費、宿泊費(宿泊を要する場合)については、受講者のご負担となります。

学習センター	科目名	実施会場
福岡	音楽と視覚	九州大学大橋キャンパス(福岡市南区塩原4-9-1 3号館2階322教室)
	パブリックデザインの役割と効果	九州大学大橋キャンパス(福岡市南区塩原4-9-1 5号館1階512教室)
	大学博物館への招待7	九州大学箱崎サテライト九州大学総合研究博物館(福岡市東区箱崎6-10-1)
佐賀	佐賀の歴史と文化1	4/22(土)は佐賀学習センター アバンセ第1研修室、4/23(日)は肥前通仙亭(佐賀県佐賀市松原4丁目6-18)
	佐賀の豪雨災害と伝統的治水技術	5/27(土)は佐賀学習センター アバンセ第2研修室、5/28(日)はさが水ものがたり館(佐賀市大和町大字尼寺3247)
	ぶらっと有田・陶磁の歴史と文化	佐賀県立九州陶磁文化館(佐賀県西松浦郡有田町戸杓乙3100-1)
長崎	音楽様式で名曲を楽しむ	長崎大学 長崎創楽堂
	五島灘洋上実習	長崎大学水産学部附属練習船「長崎丸」
熊本	生活環境と水	熊本学習センター講義室1および熊本博物館(2日目1・2限)
大分	大分の災害と防災	大分学習センターおよび日田市天ヶ瀬温泉街(2日目)
	SDGsにおける生物多様性戦略	大分学習センターおよび別府大学周辺
宮崎	地域経済から見る宮崎の可能性 中世日本の物語と絵画 日本語の性格 特別な支援を要する子どもの教育 学習の科学	宮崎サザンビューティ専門学校501号室(宮崎市老松2-1-17)
	地域活性化システム論	宮崎県婦人会館(宮崎市旭1-3-10)
	身の回りのあつと驚く化学体験2	宮崎大学木花キャンパス(宮崎市学園木花台西1丁目1番地)
	健康志向の運動実践	宮崎大学清武キャンパス(宮崎市清武町木原5200番地)
	海洋生物学実習	宮崎大学農学部フィールド科学教育研究センター・延岡フィールド(水産実験所)(延岡市赤水町376-6)
	身体を診る～生命を護るために	日向市中央公民館(日向市中町1-31)
鹿児島	薩摩焼の考古学 熱帯・亜熱帯の農業と作物 動物医学と人の関わり	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	実用英語検定チャレンジ基礎講座 アメリカの小説を読む	かごしま県民交流センター大研修室第4(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	絵の見方・描き方	鹿児島学習センター講義室(西棟4階)、かごしま県民交流センター絵画制作室(東棟5階)(鹿児島市山下町14-50)
	老年期の健康科学	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)
	奄美から見た島嶼の人と自然	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)、奄美大島世界遺産センター(奄美市住用町石原467番地1)、黒潮の森マングローブパーク(奄美市住用町石原478番地)
	鹿児島湾洋上実習	鹿児島大学水産学部附属練習船かごしま丸(鹿児島市南栄5丁目29)
沖縄	臨床心理学へのいざない	大濱信泉記念館多目的ホール(沖縄県石垣市登野城2-70)
	大人の食育	沖縄学習センター小講義室、琉球大学教育学部306室・307室